

## ナンバープレートの図柄デザイン制作に関するガイドライン

### 1. 趣旨

図柄入りナンバープレートの導入にあたっては、自動車のナンバープレートの趣旨を鑑み、図柄デザインがナンバープレートに記載される表示文字の視認性を阻害しないことを視認性試験により確認し、視認性に疑義があれば、是正措置を施すこととしている。

一方、図柄入りナンバープレートの図柄デザインについては、色味等を基準化するとデザインの自由度を狭めることにもなるため、具体的な基準を示してこなかったところであるが、図柄デザイン制作過程における手戻りを防ぎ、視認性に配慮した図柄デザイン提案がなされるよう指針として示すものである。

### 2. マンセル表色系について

色彩は一般的に、赤や青、黄などの色名で表現されるが、色名による表現では色味の捉え方に個人差があり、色味を客観的に表すことが困難であることから、本ガイドラインにおいては、JIS規格などにも採用されている国際的な尺度である「マンセル表色系」を採用する。

「マンセル表色系」では色味を「色相」、「明度」及び「彩度」の3つの尺度の組み合わせによって表現する。

#### (1) 色相

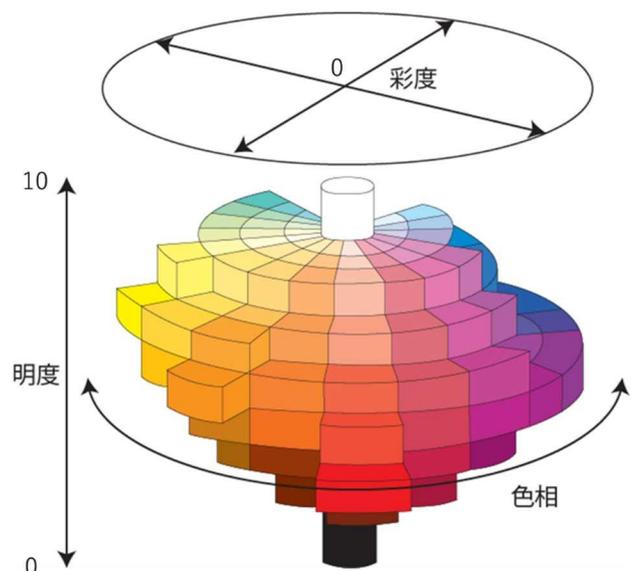
10種の基本色（赤、黄赤、黄、黄緑、緑、青緑、青、青紫、紫、赤紫）の頭文字（R、YR、Y、GY、G、BG、B、BP、P、RP）とその度合いを示す0～10までの数字を組み合わせ表記する。（例：10Rや5GYなど（10Rは0YR、10RPは0Rと同意））

#### (2) 明度

色の明るさを0～10までの数値で表記する。暗い色ほど数値が小さく、明るい色ほど数値が大きくなる。

#### (3) 彩度

色の鮮やかさを数値で表現する。鈍い色ほど数値が小さく、鮮やかな色ほど数値が大きくなる。白や黒などの無彩色のものは0となる。



### 3. 図柄入りナンバープレートの図柄デザインで使用を推奨する色味

ナンバープレートに記載される表示文字の視認性確保の観点から、図柄デザインで使用する色味は、各図柄入りナンバープレートの図柄デザインの募集要項で定める他、以下の事項に適合することが望ましい。

- 表示文字付近（別紙1記載）に描かれる図柄デザインの色味は、極端に暗い色、鮮やかな色の使用は控え、色相、明度、彩度それぞれ原則以下の範囲内とし、表示文字の視認性を確保すること

色系統	色相	明度	彩度
赤、黄系	0.1R～10Y	5 以上	16 以下
緑系	0.1GY～10BG		11 以下
青系	0.1B～10PB		
紫系	0.1P～10RP		16 以下

※上記範囲内であっても彩度が10を超えるような発色の良い色味の多用は控えることが望ましい

### 4. その他の留意点

#### (1) デザインデータ作成時の色味の調整

デザインデータはCMYKカラーで製作し、視認性の観点からKを除いたCMYの組み合わせにより色味を調整すること。

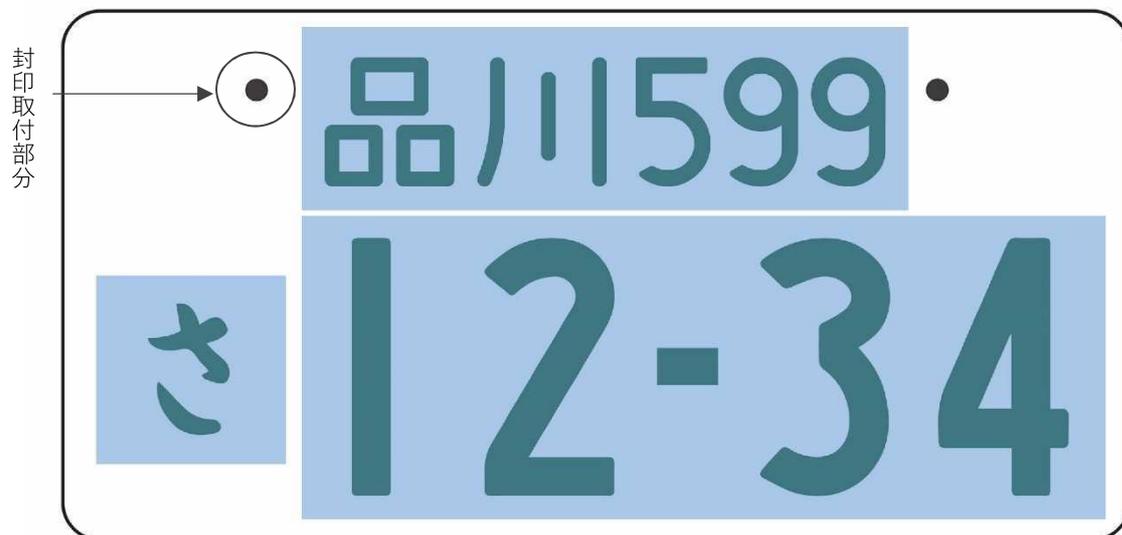
#### (2) 国土交通省による色味の調整

視認性試験等において、図柄デザインの色味が濃く表示文字の視認性を阻害していた場合や図柄デザイン内に表示文字と誤認されるような文字等が記載されていた場合等、提出された図柄デザインが自動車のナンバープレートとして適さないと判断した時は、国土交通省において是正措置を施すことがある。

#### (3) ナンバープレートの縁取り

事業用自動車及び軽自動車（自家用）の図柄入りナンバープレートには縁取り（別紙2記載）が施されることとなるので、デザインに際して留意すること。

- 表示文字付近とは以下の網掛部分の範囲



※ 標板の大きさにより表示文字の配置が異なるので図柄デザイン制作にあたっては留意すること

○ 事業用自動車のイメージ

封印取付部分

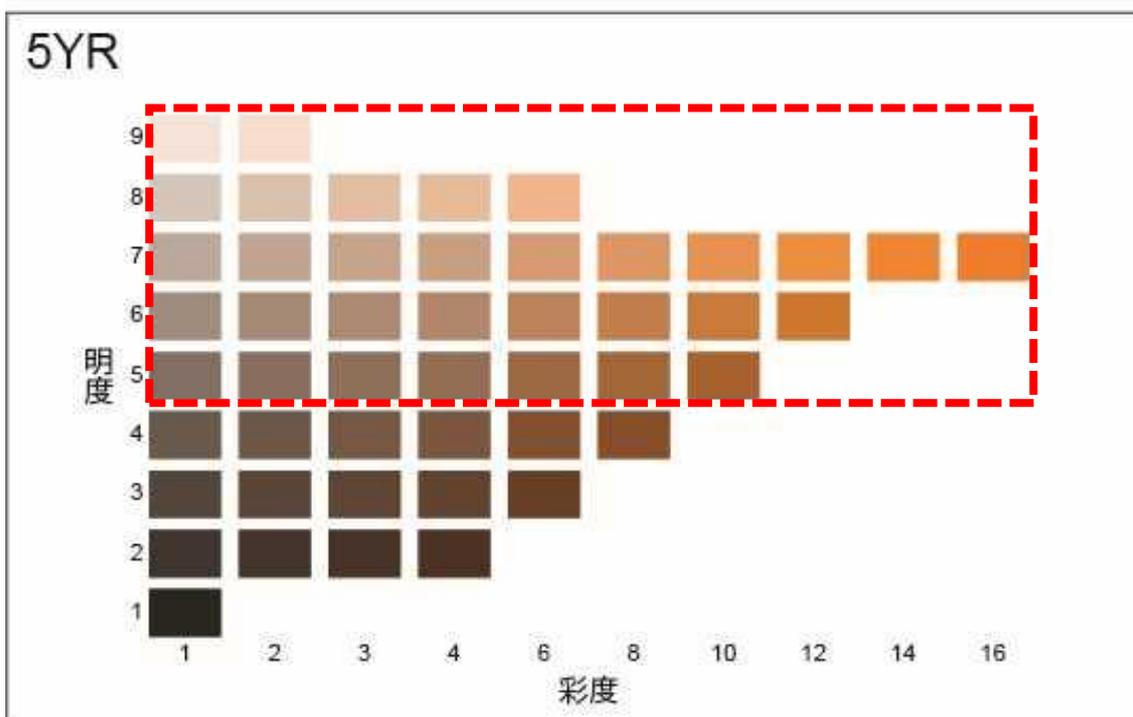
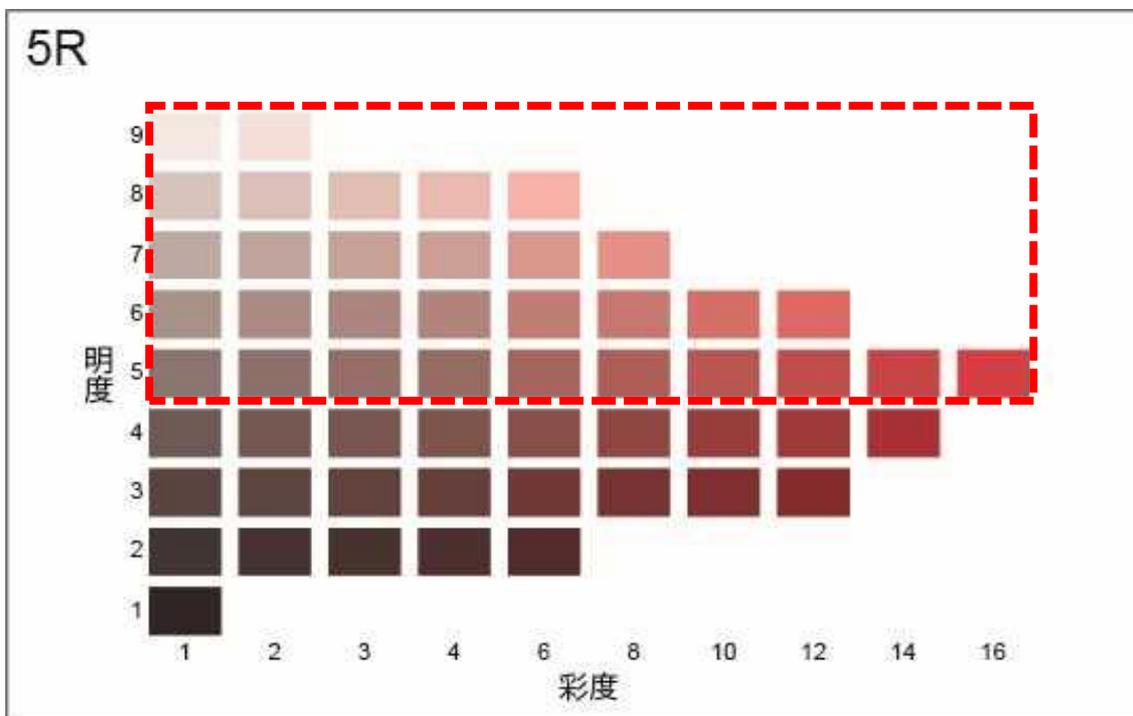


○ 軽自動車（自家用）のイメージ

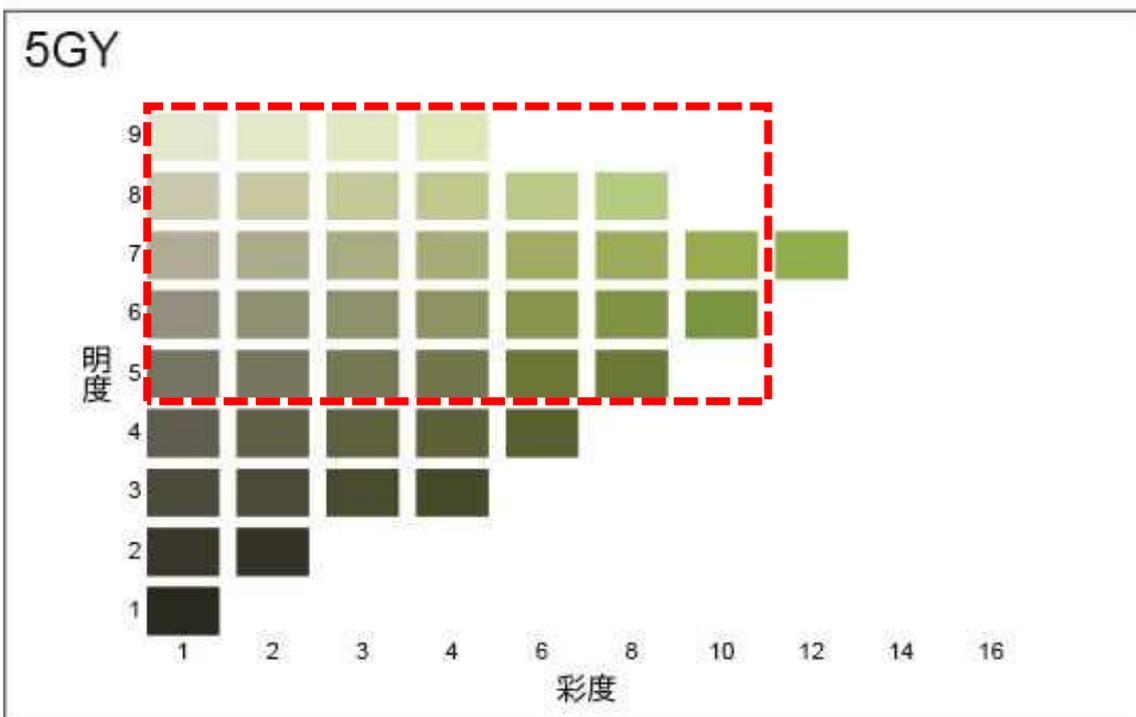
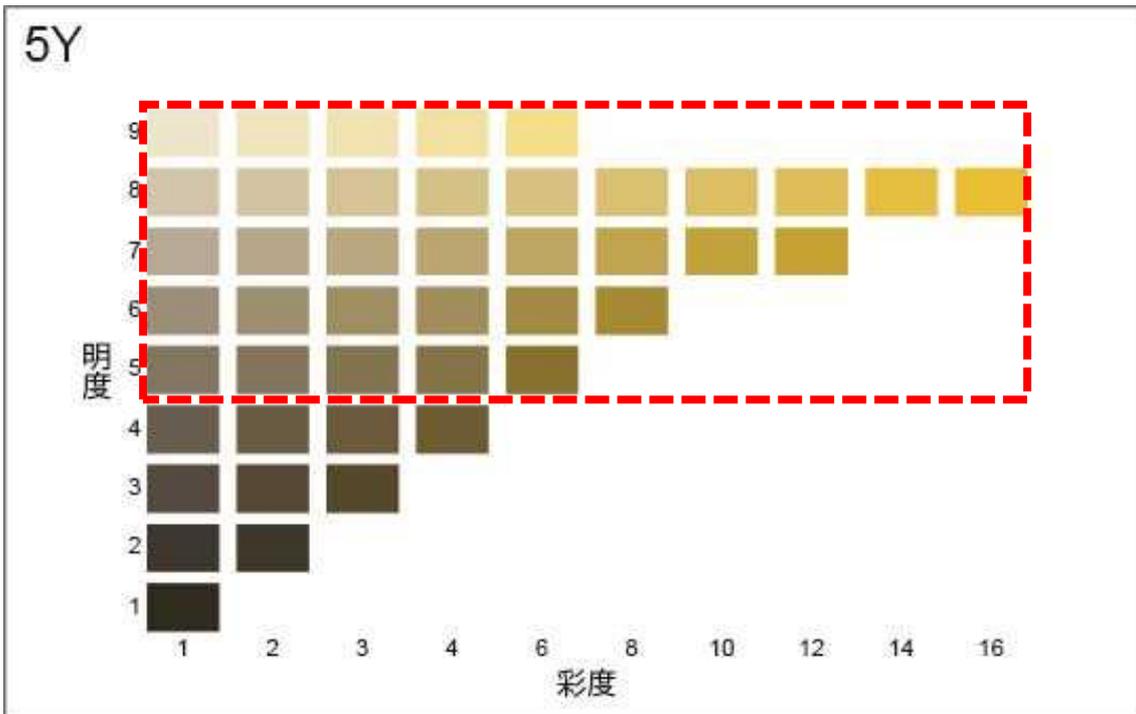


【参考1】

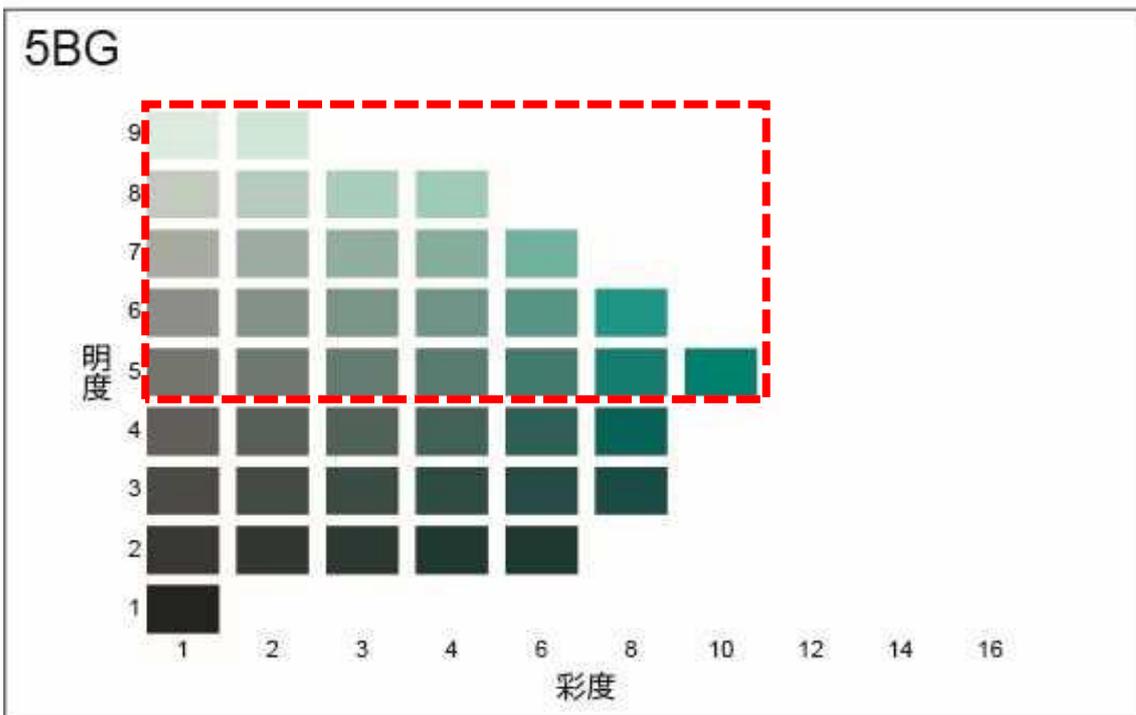
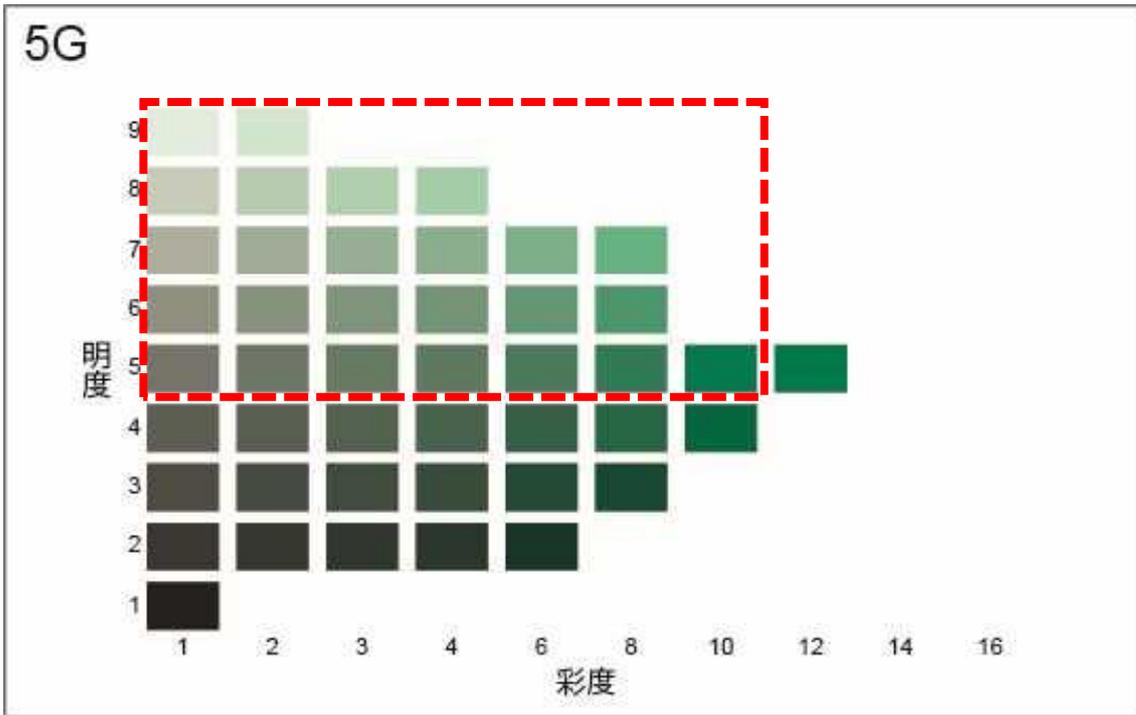
○ 3. に掲げる色味の範囲（イメージ図※）



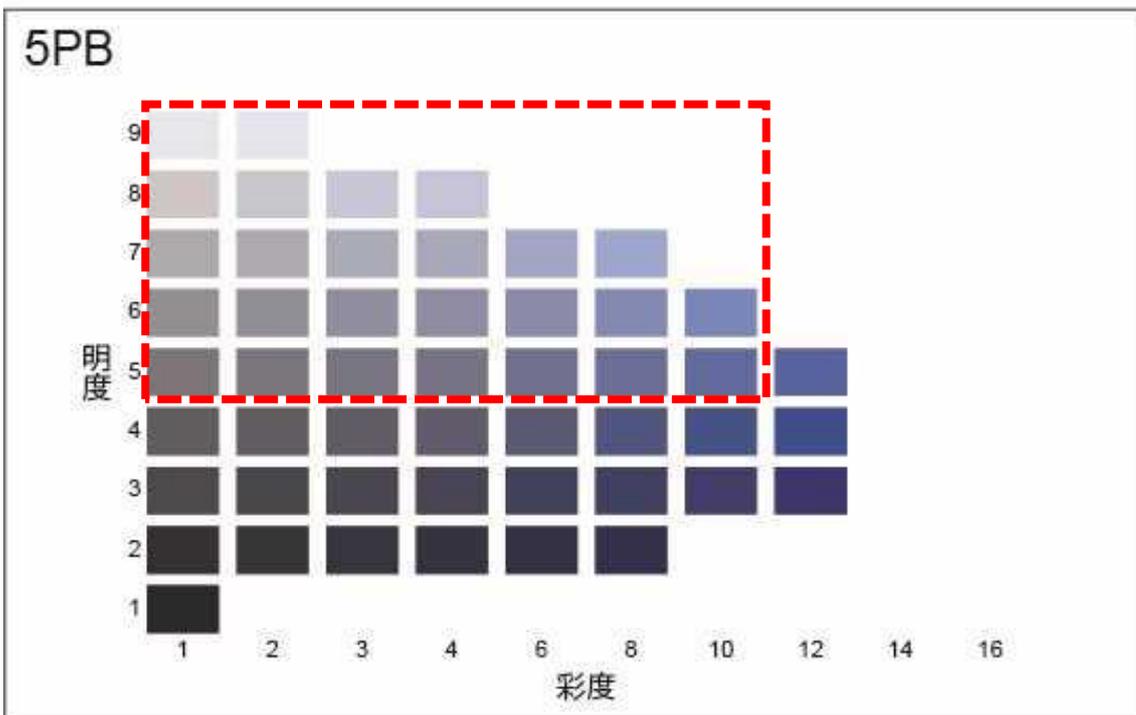
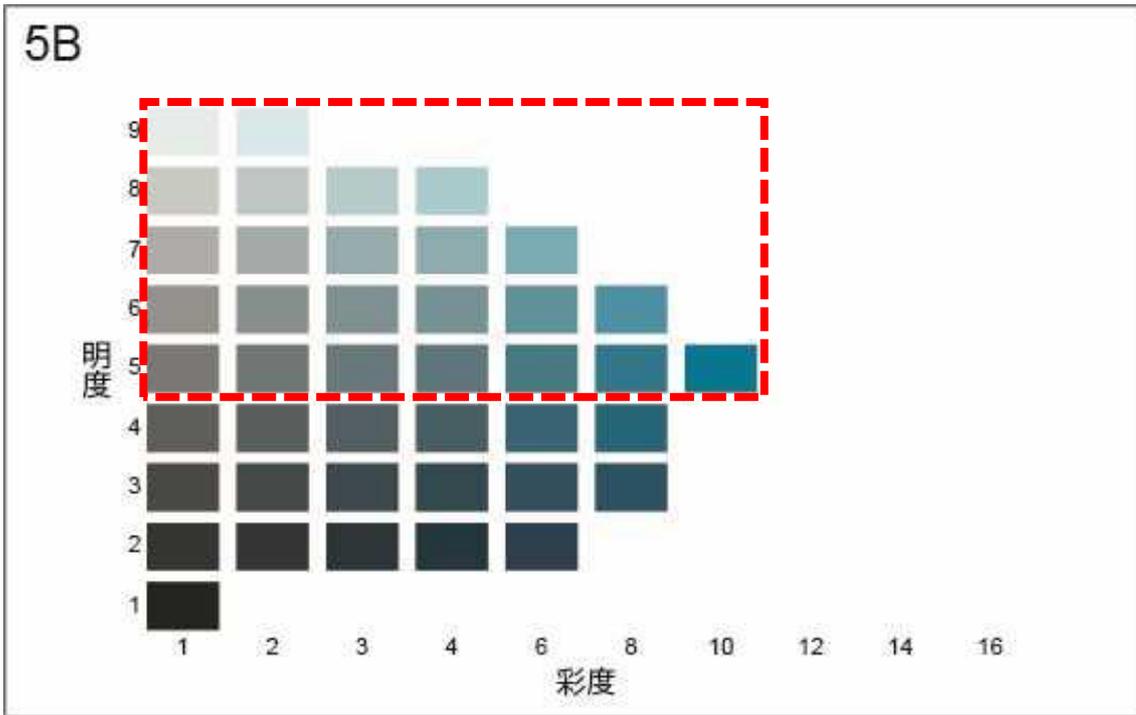
※イメージであり、マンセル値で現される実際の色味とは異なります。



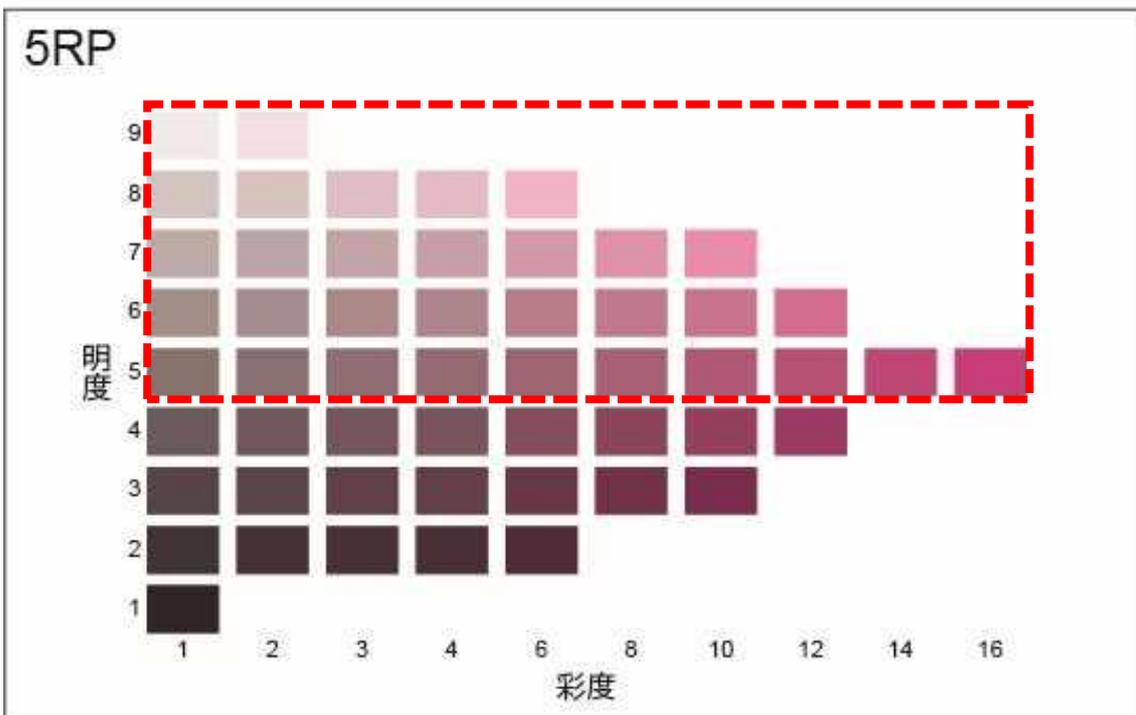
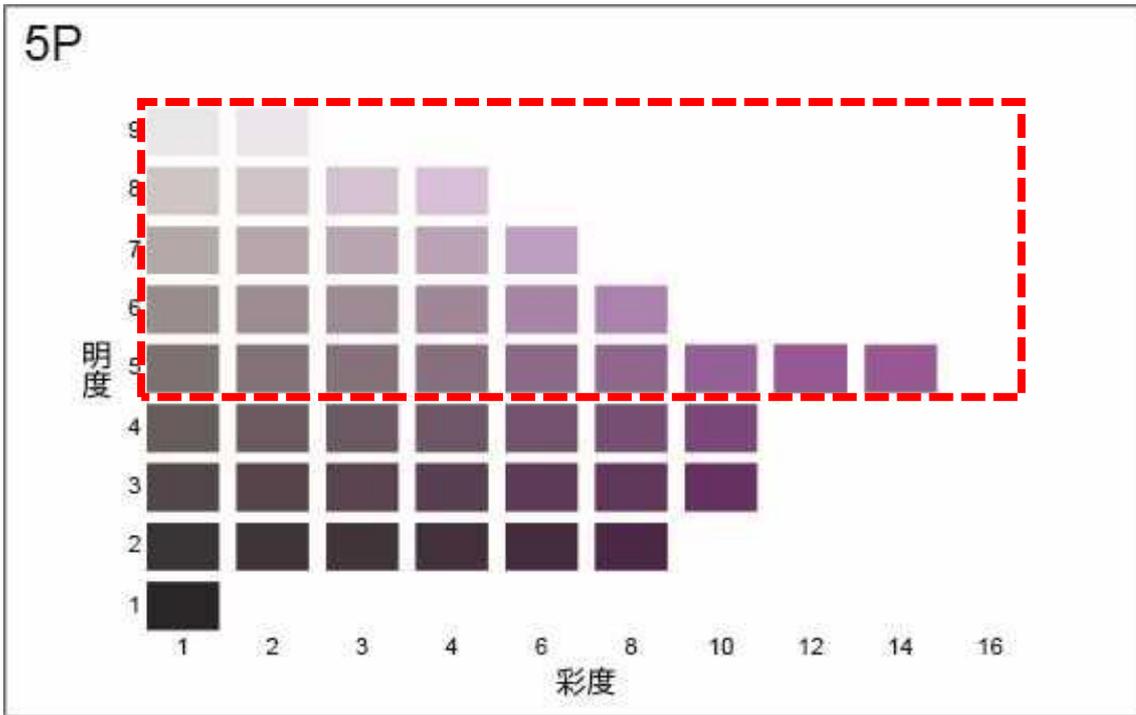
※イメージであり、マンセル値で現される実際の色味とは異なります。



※イメージであり、マンセル値で現される実際の色味とは異なります。



※イメージであり、マンセル値で現される実際の色味とは異なります。



※イメージであり、マンセル値で現される実際の色味とは異なります。

【参考2】

○ 3. に掲げる範囲内の色味例

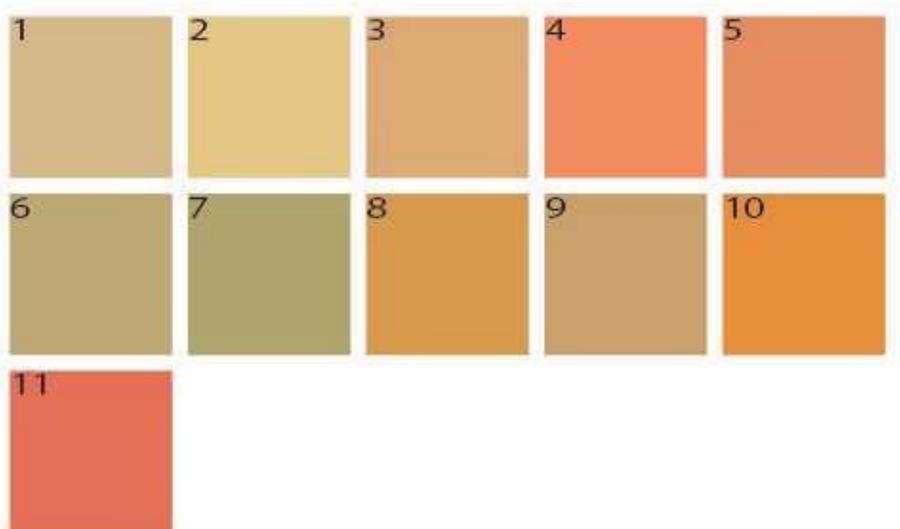
(過去導入してきた図柄入りナンバープレートにて使用されてきた色味の近似色)

(赤色)



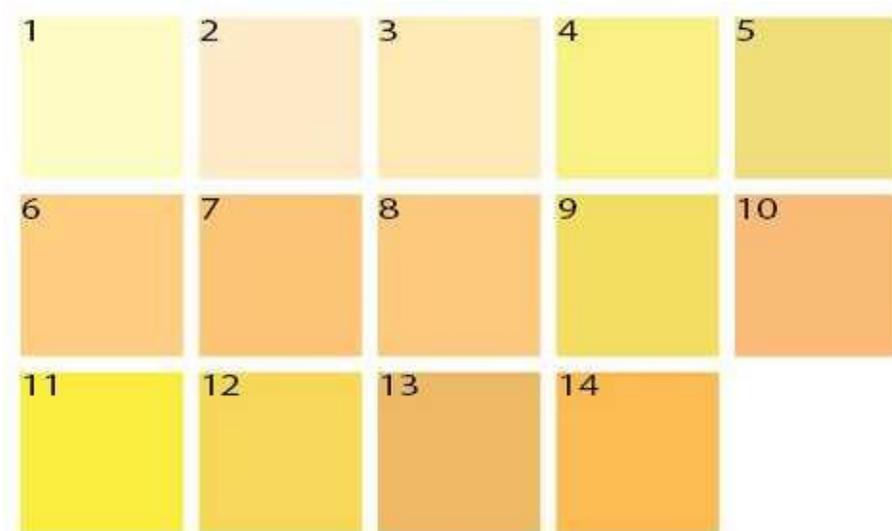
番号	近似色	CMYK値			
	DIC ナンバー	C	M	Y	K
1	2017	3	11	0	0
2	2022	0	15	14	0
3	3	0	23	0	0
4	2	1	18	11	0
5	73	14	66	0	0
6	2233	11	47	16	0
7	258	3	36	15	0
8	470	12	53	30	0
9	2235	1	78	0	0
10	2008	1	55	28	0
11	592	4	100	0	0

(茶色)



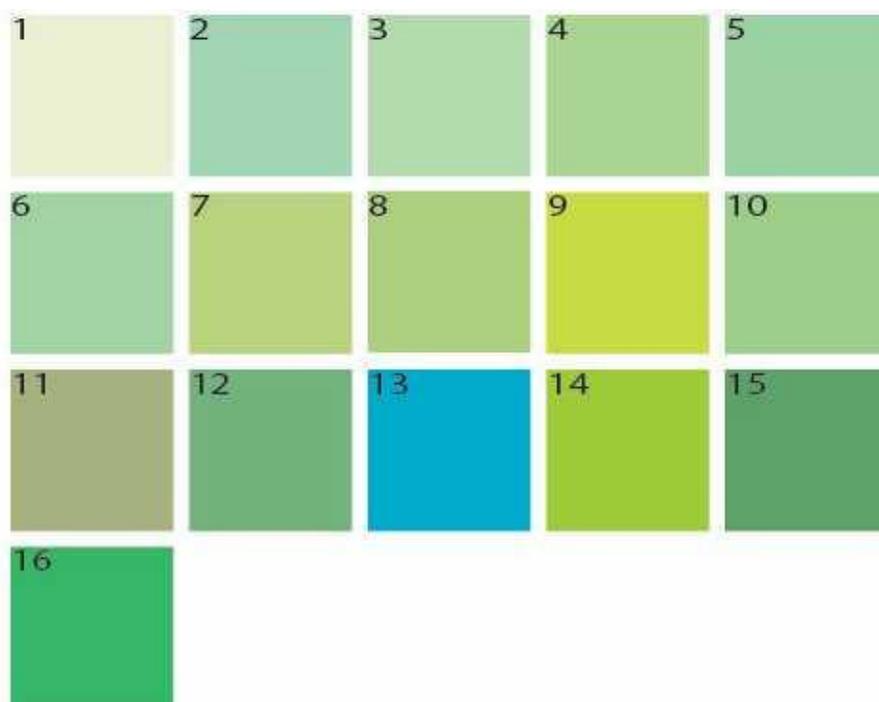
番号	近似色	CMYK値			
	DIC ナンバー	C	M	Y	K
1	506	17	25	50	0
2	335	17	35	81	0
3	335	17	35	81	0
4	54	0	56	75	0
5	2525	10	60	100	0
6	2306	24	32	60	0
7	2306	24	32	60	0
8	313	19	48	90	0
9	336	25	50	100	0
10	205	0	35	100	0
11	200	8	89	100	0

(黄色)



番号	近似色	CMYK値			
	DIC ナンバー	C	M	Y	K
1	2087	4	0	25	0
2	2055	1	1	17	0
3	2058	0	3	28	0
4	2089	1	1	62	0
5	2076	7	7	62	0
6	2068	0	16	60	0
7	2068	0	16	60	0
8	2069	0	8	59	0
9	2077	8	7	82	0
10	32	0	15	53	0
11	568	0	0	100	0
12	57	0	8	91	0
13	2071	5	27	81	0
14	125	0	14	100	0

(緑色)



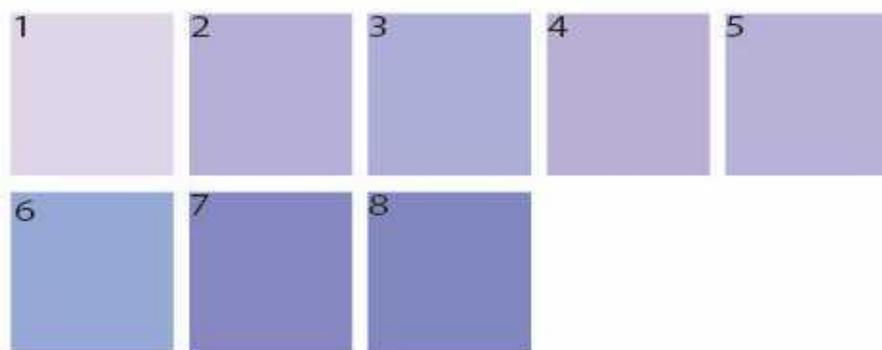
番号	近似色	CMYK値			
	DIC ナンバー	C	M	Y	K
1	2110	7	1	20	0
2	2123	35	0	37	0
3	2120	30	0	40	0
4	2101	30	0	60	0
5	2121	40	0	57	0
6	14	38	0	53	0
7	2102	30	2	75	0
8	2102	30	2	75	0
9	169	16	0	100	0
10	36	41	0	70	0
11	357	38	30	78	0
12	381	58	10	65	0
13	178	100	0	20	0
14	2544	43	0	100	0
15	384	68	19	75	0
16	2551	73	0	100	0

(青色)



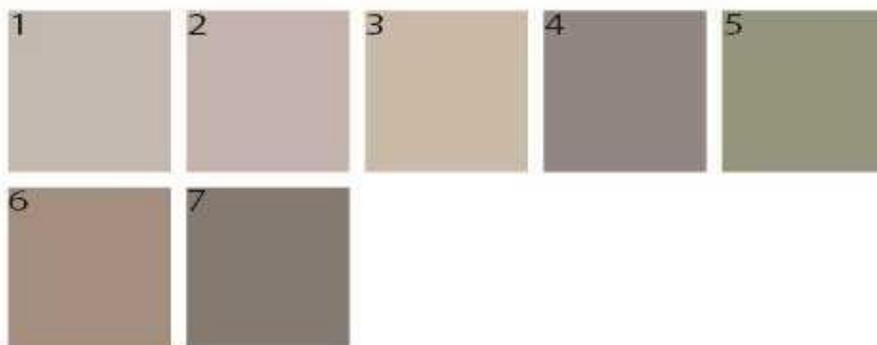
番号	近似色	CMYK値			
	DIC ナンバー	C	M	Y	K
1	2169	11	0	2	0
2	2170	11	0	3	0
3	2195	10	2	4	0
4	2157	18	0	7	0
5	2171	16	1	2	0
6	2167	37	0	5	0
7	2182	42	8	3	0
8	2174	50	0	5	0
9	2174	50	0	5	0
10	21	26	8	0	0
11	21	26	8	0	0
12	2180	53	1	0	0
13	2180	53	1	0	0
14	2181	43	5	0	0
15	2183	49	9	3	0
16	22	19	12	0	0
17	2178	65	1	0	0
18	2178	65	1	0	0
19	2178	65	1	0	0
20	44	42	18	0	0
21	2186	65	11	0	0
22	2186	65	11	0	0
23	2187	63	16	0	0
24	2172	41	10	13	0
25	2586	82	11	0	0

(紫色)



番号	近似色	CMYK値			
	DIC ナンバー	C	M	Y	K
1	2216	10	15	0	0
2	45	28	28	0	0
3	2202	31	28	0	0
4	2202	31	28	0	0
5	2189	56	26	0	0
6	2201	40	27	0	0
7	142	67	43	0	0
8	2188	57	30	0	0

(黒色)



番号	近似色	CMYK値			
	DIC ナンバー	C	M	Y	K
1	650	25	21	22	0
2	650	25	21	22	0
3	548	22	21	27	0
4	543	49	42	49	0
5	609	52	31	53	0
6	549	36	32	43	0
7	550	56	48	61	0

【参考3】

○ 4. (2) による調整等が必要となる図柄デザイン例

■ 色の境界が強調され文字が見えなくなってしまう場合



- ① 薄い色と濃い色が交互にあるため文字の輪郭がぼやけてしまう。
- ② 濃い色が線状に見えるため文字が強調されない。
- ③ 暖色系と寒色系の境が線状に見えるため文字が強調されない。

■ 緑色の縁取りにより事業用のナンバーに見えてしまう場合



- ・ 緑色や黄色系統の色味を多用すると、事業用自動車、軽自動車のナンバープレートに見えてしまう。

○ 視認性に与える影響が小さい図柄デザイン例



- ① 境界をぼかすことにより文字をハッキリ見やすくする。
- ② ナンバー以外の文字や色味の濃いデザインは文字に影響を与えない場所に配置する。
- ③ ナンバープレート本来の白地を生かすことにより文字を見やすくする。